

# フィンテック～ITを活用したイノベーション推進～

「金融とテクノロジーを掛け合わせた新たなビジネスモデル」といわれる「フィンテック」が注目を集めています。SMFGでは、2012年に組成したプロジェクトチームを2015年に専門部署化し、ITを活用したイノベーションの実現に向け活動しています。

## ITイノベーション推進部の設立

2015年10月、持株会社の三井住友フィナンシャルグループおよび三井住友銀行は、ITを用いたイノベーション推進を、グループ横断的に強化する目的で、「ITイノベーション推進部」を各々に設置しました。

ITやインターネットを活用した新サービスの調査研究およびビジネス化に向けては、2012年にプロジェクトチームを組成しましたが、「ITイノベーション推進部」を中心に、さらに加速化していきます。なお、SMFG各社も活動を共にしており、SMFGの「イノベーションハブ」と位置付けられています。

「ITイノベーション推進部」では、オープンイノベーションの発想のもと、「外部知見の積極活用」、「異業種との提携等による新ビジネスモデルの追求」をより重視するとともに、新たな金融サービスの企画立案から試作開発・実用検証までのサイクルを迅速化する、「アジャイル開発のコンセプト」を新たに取り入れていきます。

## 海外企業・機関との連携

先進動向の調査、および提携先の発掘に向けては、三井住友銀行および三井住友カードを中心に、シリコンバレーに要員を派遣しており、先進的なベンチャー企業やITベンダー等とのネットワークを拡大しています。

また、ベンチャー企業の育成に定評のある、Plug and Play Tech Centerとの連携や、現地のベンチャーキャピタルファンドへの戦略的投資を通じ、フィンテックを中心とした優良なベンチャー企業との提携に向けて、活動を行っています。



Plug and Play Tech Center (米国・サンタクララ)

## ▶ 「イノベーションハブ」となるITイノベーション推進部



## 国内ベンチャー企業との連携

ベンチャー企業との連携を目指し、「オープンイノベーションミートアップ」や異業種コンソーシアム「III(トリプルアイ)」主催のピッチコンテスト「未来2016」等を開催しています。培ってきたベンチャー企業とのネットワークをイノベーション推進にも積極的に活用していきます。



未来2016 最終審査会

### ▶ 取組の例

様々な外部企業と協働して、先端サービス・技術の導入・検証を進めています。また、お客さまの視点でのアイデア創出に向けて、外部有識者の知見も活用しながら、「デザイン思考」の普及にも積極的に取り組んでいます。

#### 利便性向上に関する取組

有力ベンチャー企業と協働し、先進的な生体認証等の検討を進めています。たとえば、掌の静脈認証を通常のスマートフォンのカメラで行える技術に関し、検証プロジェクトを開始しています。



掌認証テストの様子

#### 機械学習・脳科学に関する取組

米国IBM社のWatsonを、三井住友銀行のコンタクトセンターに試験導入しています。お客さまからの問い合わせを、Watsonが自動的に判断し最適な回答を表示しており、お客さま対応の品質向上に取り組んでいます。

また、脳科学の金融サービスへの応用を目指し、脳科学技術活用によるお客さまへの最適な資産運用助言の提供に向けて、大手ITベンダーと検証プロジェクトを開始しました。



Watsonの活用事例

#### ブロックチェーンに関する取組

金融インフラに大きな影響を与える「ブロックチェーン」技術に関し、国立情報学研究所および近畿大学と共同研究を開始しました。当技術に深い知見を持つ有力企業とも協働し、金融サービスにおける具体的な技術検証を進めています。

#### デザイン思考に関する取組

東京工業大学とは、お客さまの視点でのアイデア創出のアプローチである「デザイン思考」に関する取組を開始しました。金融機関として目指すべき姿や、新たなビジネスのアイデアの創出に向けて、継続的にセッションを実施しています。



デザイン思考セッションの様子



セッションで作成したビジョンマップ